

## 目標達成計画

作成日: 平成23年 3 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	現在、運営推進会議の外部参加者が行政、社協、ご家族代表(1名)、地元区長となっているが、もう少し、参加者の範囲を広げた方がよいと思われる。	今以上に地域の中に理解者、協力者を増やし、より地域に密着したグループホーム作りができる環境を作る。	地元の民生委員や老人会の方にご挨拶に出向き、運営推進会議の主旨をご説明し、理解を得た上で会議への参加をお願いする。新年度の早い段階には参加いただけるようにする。	3ヶ月
2	10 (6)	ご家族様からの率直な意見や要望がなかなか出ない現状がある。	ご家族様の真の声が聞く事ができるような工夫を行う。	家族参加型の行事開催時に、ご家族様のみで交流ができる空間を設定し、率直な意見や希望、ご家族間の自然な話が出易いようにする。それを家族会長を通し、施設側に伝えていただくようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。